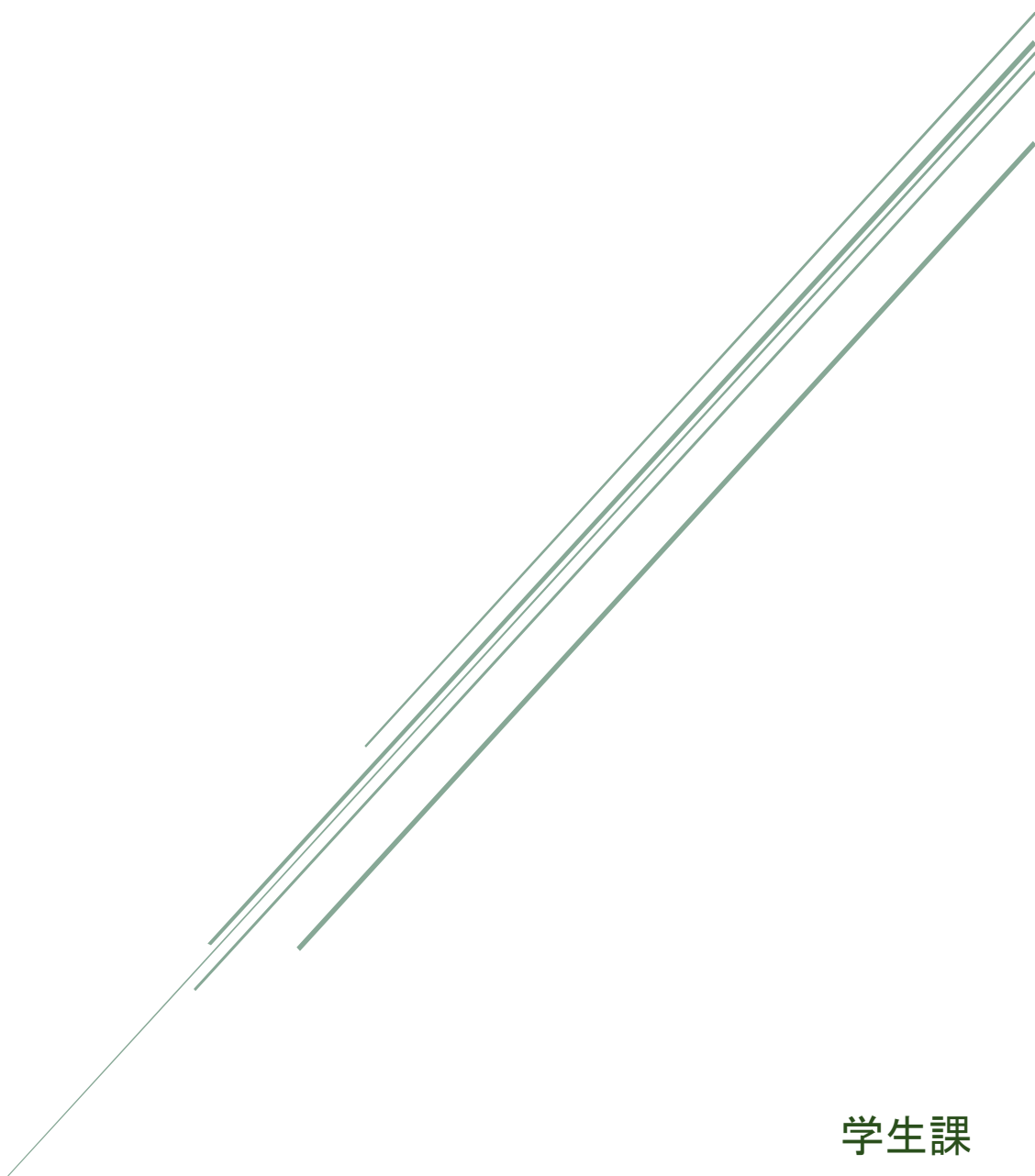


麗澤大学学生 行動指針 2021

～新しい生活様式のキャンパスライフ～



学生課

教務・教育企画室

I . 2021 年度の開始にあたって

必ず確認してください

1. 学校からの連絡

大学からの連絡は「麗澤ポータル」「オクレンジャー」を使用して周知します。新しい情報がUPされた場合はメール配信されますので、必ず確認してください。

※万一、「オクレンジャー」に未登録であれば、以下より学生課に連絡をしてください。

学生生活に関する問い合わせフォーム

<https://tayori.com/f/campuslife>



2. 今後、政府の要請等で対面授業が実施できなくなった場合は、全面オンライン授業に変更するなどの措置をとり、皆さんの大学生活が継続できるように、最大限の努力をします。

3. コロナウィルス感染対策について

①学内での方針は「麗澤大学新型コロナウイルス感染症拡大防止のためのガイドライン」で設定しています。なお、ガイドラインは、社会情勢の変化に応じて更新されます。

ガイドライン <https://www.reitaku-u.ac.jp/news/other/1775551/>

②次ページから、授業や課外活動等、学校生活における注意事項をまとめています。必ず読んで、今後の学校生活における感染防止に努めてください。

③[感染対策防止のため「公欠の規定」「大学施設の開錠時間」など、従来と変更になっていることがあります。大学HPの情報や履修案内など、大学から発信されている情報を確認するようにしてください。](#)

④スマートフォンを所持している方は、「新型コロナウイルス接触確認アプリ (COCOA) COVID-19」をインストールしてください。

【アプリのダウンロードはこちら】

Google Play

App Store



Ⅱ. 通学編

通学時に心がけること

1. 毎日の健康観察

- ・毎朝検温し自身の体調を管理してください。
- ・37.5度以上の発熱やひどい咳や強い倦怠感等の風邪症状、味覚や嗅覚の異常があれば無理に通学せず、自宅療養とし、以下の「学生連絡フォーム」にて大学に連絡をしてください。
- ・症状が重い場合は病院を受診するようにしましょう。

2. 通学時の注意

- ・公共交通機関を利用する場合は、マスクを着用し、友人との大きな声での会話は控えるようにしましょう。

3. 校舎に入る前に

- ・校舎の入口には、検温器を設置しています。必ず検温し、37.5度以上の発熱がある場合は、帰宅してください。
- ・校舎入口、各フロアにアルコール消毒を設置しています。教室への入室前の手洗い、消毒を心がけてください。



4. 学生用連絡フォーム（麗澤アカウントでログイン）

- ・[体調不良の連絡](#)は、以下のフォームから行ってください。
- ・送信内容は学内教職員で共有します。



https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSe8POXG1_j6Ujg1IWZKHbRKSbuLcM2cdDM1VNI4bAzQLwlv3Q/viewform

5. 「行動調査票」フォーム（麗澤アカウントでログイン）

- ・[コロナウィルスに感染した、濃厚接触者になった場合は](#)、必ず大学に報告してください。



<https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSf9PKh4IGDFFBV4h8B1bt67H3kIsRuhyr tBVE0uPYSQ0DzJug/viewform?gxids=7628>

Ⅲ. 授業編

授業時に心がけること

1. ソーシャルディスタンスの確保

- ・教室内は概ね1メートルになるように座席を設置しています。

2. 換気の徹底

- ・麗澤大学の校舎は「常時換気システム」にて換気されていますが、それぞれの授業中、窓を開けて換気をしてください。



学生の皆さんも換気にご協力ください。

3. マスク、フェイスシールドの着用

- ・学内は常時マスクを着用してください。
- ・語学の授業では、フェイスシールドの着用をお願いすることもあります。担当教員の指示に従ってください。

4. 公欠について

- ・公欠については以下で内容を確認してください。

https://youran.reitaku-u.ac.jp/?page_id=8042

2021年度は、当面、新型コロナウイルス感染防止対策の特別措置を取ります。

5. オンライン授業の受講

- ・学内でオンライン授業を受講する場合は、「図書館」「ひいらぎ」「校舎のロビーや空き教室」を利用してください。
 - ・受講用PC、ヘッドセット、カメラは各自持参してください。
- 原則、PCは自宅で充電してくるようになっています。



学内でのPC使用については、麗澤大学ITソリューションセンターHPで確認できます。

<http://cite.reitaku-u.ac.jp/>

IV. 休憩時間・昼食

休憩時間のお願い

1. 休憩時間のお願い

- ・ 休憩時間には、手洗いと消毒を心がけてください。
- ・ 教室の机や椅子を消毒する場合は、各自で実施してください。
アルコール：一人1本、アルコールミニボトルを配布しています。
学生課の前にアルコール補充スポットがあります。
- ・ ペーパータオル：各教室に設置しています。



2. 学内での飲食

- ・ 学内での飲食は、「ひいらぎ」「かえで」「あすなろ」「はなみずき」などでお願いします。
- ・ 食事で出たゴミは持ち帰ってください。
- ・ 飲食場所の換気をするようにしましょう。
- ・ 飲食をするときは「黙食」を心掛けましょう。



3. 昼食提供

- ・ 「ひいらぎ」での食事の提供は、2021年度第1学期は行いません。
(第2学期は第1学期中に判断)
それに代わり、学内で弁当販売やキッチンカーによる食事の提供を行います。
- ・ 学生証を提示することにより、大学近隣で割引等のサービスを受けることができる店舗もあります。

URL： (ランチマップやメニューなどまとめ中)

※大学近隣の商店の方々が、皆さんの学生生活を応援してくれています！！

4. 学内での移動

学内での移動時は、密にならないようにソーシャルディスタンスの確保を心がけてください。

V. 課外活動

課外活動時に心がけること

1. ソーシャルディスタンスの確保

- ・人との距離は可能な限り2メートル空けて下さい。
- ・可能な限り、屋内ではなく屋外で活動を行うようにしましょう。
- ・会話をする際は、意識的に真正面を避けるようにしてください。



2. マスクの着用

- ・特に症状がなくとも、マスクは正しく着用しましょう。
- ・活動中を含めて、常にマスクを着用してください。

(熱中症を心配する環境下においては、適宜マスクの脱着を認めまる)

- ・使用後のマスクは各自が持ち帰り、施設内のゴミ箱に捨てないようにしてください。

3. 手指衛生(手洗い、顔洗い、消毒、うがい)

- ・活動の前後には、必ず手や顔を洗い、うがいを徹底してください。
- ・手洗い時には、必ず石鹸を使用することを厳守します。
- ・不特定多数が触れるものは、こまめに清掃・消毒をお願いします。
- ・可能な限り、用具や備品の貸借を控えてください。

4. 利用施設の消毒

- ・麗澤中高と併用利用している施設(第一体育館・武道館・第一グラウンド・第三グラウンド・弓道場・ラグビー場・はなみずき等)については、利用後に消毒を行ってください。消毒セットは、学生課から配布します。

5. 利用施設の換気

- ・屋内の場合、密閉空間を避けるために、全てのドアや窓を開放してください。
- ・備え付けの空調設備がある場合は、起動させ空気を循環させてください。
- ・活動後は、開口部を全て施錠してください。

課外活動は、学生課への申請式での許可制とします。
申請方法や、上記を含めた活動条件等の詳細は、
課外活動団体の代表にお知らせします。

VI. 授業・課外活動後

学外での注意

1. 授業後はまっすぐ帰宅してください。
2. 課外活動前後の会食や懇親会の禁止（昼食、飲み会、カラオケ等）
 - ・会食時はマスクを外している時間が長く、会話に伴う飛沫や飲食物についた飛沫による感染リスクが高く、実際に会食時に感染している例が続出しています。感染対策・理由を問わず、すべて禁止とします。
3. 寮生は、寮での過ごし方のルールに従って生活してください。
 - ・寮は共同生活の場であるため、一人がルールを守らないと同じユニットの寮生のみならず、最悪のケースとして全寮生に迷惑をかける可能性があります。

※感染状況が改善され「解除」する場合は、「麗澤ポータル」にて連絡します。
当面の間、会食や懇親会を自粛し、各自感染防止に努めてください。

感染リスクが高まる「5つの場面」

● 感染拡大に至った事例の分析から、感染リスクが高まる行動や場面が明らかになってきました。

場面① 飲酒を伴う懇親会等

- ・飲酒の影響で大声になりやすい
- ・回し飲みやお箸の共有でリスクが高くなる



場面② 大人数や長時間の飲食

- ・大人数は大声になりやすい
- ・接待を伴う飲食や深夜におよぶはしご酒も要注意



場面③ マスクなしでの会話

- ・飛沫感染のリスクが高くなるカラオケ、車やバスの車内でも注意が必要



場面④ 狭い空間での共同生活

- ・寮の部屋やトイレなどの共有部分での感染が疑われる事例が報告

- ・長時間にわたり閉鎖空間が共有されるためリスクが高まる



場面⑤ 居場所の切り替わり

- ・仕事の休憩中など、喫煙所や更衣室など、居場所が切り替わる時は気が緩みやすく要注意

